

名目GDP 600兆円超

初の大台物価高で

24年2.9%増

内閣府が17日発表した2024年の国内総生産(GDP)速報値は、家計の実感に近い名目GDPで前年比2.9%増と、4年連続のプラスを記録した。実績は過去最大の609兆2887億円と、通年で初めて600兆円台に乗せたが、物価上昇で膨らんだ結果と言える。物価変動の影響を除いた実質GDPの実額は557兆4064億円にとどまった。

〈関連記事2面〉

個人消費4年ぶり減

林官房長官は17日の記者会見で「賃上げこそが成長戦略の要。所得向上と、経済全体の生産性向上を図り、成長型経済への移行を確実なものにする」と述べた。

名目GDPは1973年に100兆円に到達。88年



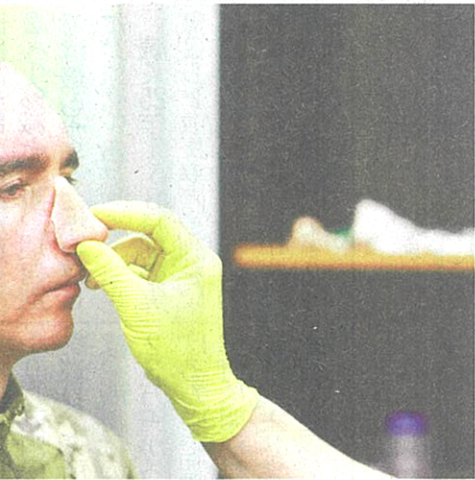
0兆円を割り込むこともあった。15年に安倍政権が600兆円を目標に掲げてから9年、500兆円突破からは32年をかけ、ようやく到達した。

24年の実質GDPは0.1%増と4年連続のプラスだったが、項目別で5割超を占める個人消費は0.1%減だった。物価高による節約志向の高まりで野菜やコメ、果物などの購入が軒並み減り、コロナ禍の20年

以来、4年ぶりにマイナスとなった。設備投資は1.2%増、輸出は1.0%増だった。

三菱UFJリサーチ&コンサルティングの小林真一氏は「名目は達成されたが、実質が置いてけぼりで、配の好循環」を継続できるかが重要だ」と指摘する。

名目GDPをドル換算すると約4兆円で、23年に日本を抜いて世界3位となったドイツ(約4.7兆円)



ウクライナ侵略 3年

兵士傷ついた顔「再生」

【キーウ】倉茂由美子
ロシアによる侵略開始から間もなく3年となるウクライナでは、前線で負傷した兵士の社会復帰が課題となっている。顔の傷で疎外感を抱える兵士も多い。兵士

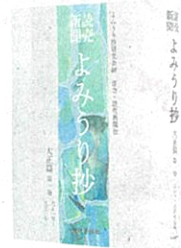
社会復帰支援

昨年11月、支援団体に過去の自身の写真をかき集めて送り、同じ形の鼻を再現してもらった。前向きに生きる気持ちになった。「やっと自分自身も取り戻せた気がした」と照れたように

大正の文化情報 記録

本紙文芸欄の「よみうり抄」書籍化

大正時代の読売新聞文芸欄に掲載された雑報欄「よみうり抄」が書籍化され、「読売新聞 よみうり抄」大正篇 第一巻「写真」として文化資源社から刊行された。同欄は、作家や画家など文化人の執筆や制作状況をはじめ、本の出版や展覧会、旅行や転居まで細かく情報を伝えている。当時の文芸情報を加えた。〈関連記事25面〉



対象とした「小新聞」の流れをくむ読売新聞は、文芸記事の充実を力を注いだ。読売新聞社の協力のもと、

化動向を記録した貴重な資料となる。明治の創刊時から庶民を広く